平成17年度 決算のあらまし

17年度決算がまとまりました。市の家計簿である決算の内容についてお知らせします。

緩やかながら景気回復の傾向にあるものの、三位一体改革の影響に伴う地方交付税の減少などにより、市の財政状況は依然として厳しい状況にあります。そのような中、高齢化に伴う経費や時代の要請ともいえる環境対策経費、子育て関連経費等の増加や施設・設備の更新経費など課題も多く、減収傾向とは相反する状況を示しています。

このため、17年度の財政運営は、限られた財源の有効活用と、数年後には更に厳しさを増すと予測される市の財政状況を見据えることを念頭に取り組みました。

この決算については、2人の監査委員により関係書類との照合など審査が行われ、その結果、計数に誤りがなく基金の運用についても適正に処理されていたと認められました。そして、この監査委員の意見を添えて、第3回市議会定例会に提出され、第4回市議会定例会で原案の通り認定されました。

詳しくは財政課☎470・7706へ。

17年度の一般会計決算額は、歳入額が353億5439万円、歳出額が335億4339万円です。16年度と比較すると、歳入・歳出とも総額は前年度と比べて減ることとなりましたが、その主な要因は、前年度に実施した住民税等減税補てん債の低利率への借り換え約20億6000万円による影響です。そのため、歳入では市税、地方譲与税、財産収入などは増加したものの、市債が大幅に減ったことなどにより2・9%のマイナス、歳出では公債費が減少したことなどにより3・0%のマイナスとなりました。

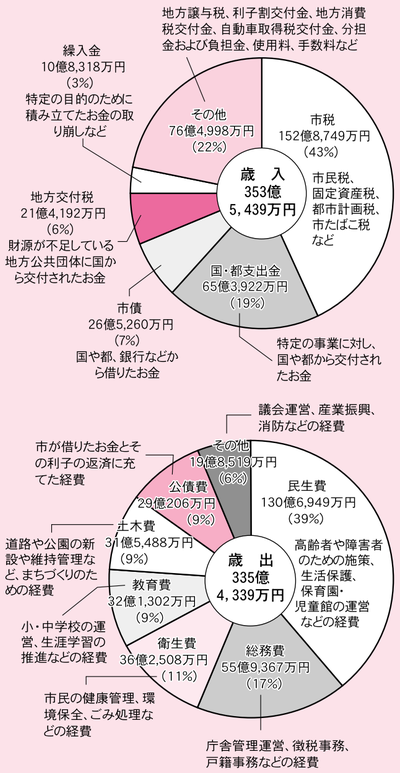
しかしながら、市歳入の根幹をなす市税が、税制改正の影響や景気回復に加え、徴収率向上により増加するなど、少しずつ歳入にも明るい兆しが現れているともいえます。

この傾向を維持しながら、引き続き、適正な執行管理に努めていきます。

一般会計と国民健康保険・老人保健・介護保険・下水道事業・受託水道事業の5特別会計を会計するとすると、歳入は606億6051万円、歳出は587億8359万円となり、前年度に比べて微増となっています。

一般会計

一般会計は、市民の皆さんに納めていただく市税を中心に、地方交付税や国・都支出金、市債などを財源として、公共施設の整備、福祉、保健衛生、消防、教育など、市民生活を支える基本的な経費が計上されています。



特別会計

特別会計は、効率的な運営やその経理を明確にするために、一般会計から独立させたもので、市では国民健康保険、老人保健、介護保険、下水道事業、受託水道事業の5つの会計を設けています。

国民健康保険特別会計

（歳入）99億4,077万円　（歳出）98億9,735万円

- 国民健康保険税 30億5,882万円（31%）
- 国庫支出金 23億9,887万円（24%）
- その他 44億8,308万円（45%）
- 保険給付費 67億1,061万円（68%）
- 老人保健拠出金 21億7,097万円（22%）
- その他 10億1,577万円（10%）

老人保健特別会計

（歳入）70億9,191万円　（歳出）70億9,060万円

- 支払基金交付金 42億5,681万円（60%）
- 国庫支出金 18億6,994万円（26%）
- その他 9億6,516万円（14%）
- 医療諸費 70億8,483万円（99%）
- 諸支出金 577万円（1%）

介護保険特別会計

（歳入）41億2,194万円　（歳出）41億75万円

- 支払基金交付金 12億3,691万円（30%）
- 保険料 8億3,855万円（20%）
- 国庫支出金 8億1,460万円（20%）
- 繰入金 7億4,928万円（18.2%）
- その他 4億8,260万円（12%）
- 保険給付費 38億2,202万円（93%）
- その他 2億7,873万円（7%）

下水道事業特別会計

（歳入）36億1,159万円　（歳出）36億1,159万円

- 使用料及び手数料 14億7,205万円（41%）
- 一般会計からの繰入金 13億9,005万円（38%）
- 市債 5億1,410万円（14%）
- その他 2億3,539万円（7%）
- 公債費 20億4,184万円（57%）
- 下水道費 15億6,975万円（43%）

受託水道事業特別会計

（歳入）5億3,991万円　（歳出）5億3,991万円

- 受託水道事業収入 4億1,460万円（80%）
- 諸収入 1億2,531万円（20%）
- 受託水道事業費 5億3,991万円（100%）

市民一人当たりの市税負担額（17年度末現在）

市税負担額　13万53,730円

- ・市民税（個人・法人）　6万2293円
- ・固定資産税　5万3319円
- ・都市計画税　1万2091円
- ・その他　6027円

（参考）市民一人当たりの一般会計歳出額　29万3427円

※都市計画税は、都市計画区域内の土地または家屋の所有者に負担していただく目的税で、都市計画道路の築造や用地買収、駅周辺の土地区画整理事業に要する費用等に充てています。

市債の借り入れ状況

17年度末現在高　499億1,174万円

- ・下水道債　201億7,546万円
- ・土木債　81億3382万円
- ・教育債　38億4246万円
- ・総務債　30億6529万円
- ・民生債　15億7284万円
- ・衛生債　9億2405万円
- ・消防債　2億3192万円
- ・減税、臨時税収補てん債等　119億6590万円

※道路、下水道、学校等の整備には、一時的に多額の費用が必要とされ、その利用は長期的にわたります。そのため、国や金融機関などから長期的に借り入れた資金が市債です。

市有財産の現況（17年度末現在）

- ・土地（庁舎、学校、図書館、保育園、公園など）　574584㎡
- ・建物（延床面積）　204847㎡
- ・工作物（プールなど）　142カ所
- ・物品（庁用車や各種物品）　731台
- ・出資による権利（土地開発公社、市コミュニティ振興公社など）　2億3756万円
- ・債権（高齢者福祉住宅借上敷金など）5375万円
- ・基金（財政調整基金など16基金）　31億2792万円

17年度決算に見る市民一人当たりの主な目的別経費

〈生活環境〉	
ごみ・し尿処理経費	1万7487円
健康管理、環境保全	1万4502円
〈生活基盤〉	
道路	1万533円
公園	407円
上水道	4723円
下水道	3万1593円
〈福　祉〉	
高齢者	1万7364円
障害者	1万4694円
保育園	2万5084円
学童保育所	1816円
児童館	2959円
〈教育・文化〉	
幼稚園	1024円
小学校	1万734円
中学校	5534円
図書館	2835円
公民館	1018円
社会教育	729円
スポーツ	2118円
《公債費》	
1人当たりの返済額	4万3248円
《国民健康保険事業》	
加入者一人当たり	22万963円

17年度に実施した主な事業

〈総務費〉	
行財政体質改革事業	735万円
住民票等自動発行機の更新・増設およびバックアップシステムの更新	6898万円
〈民生費〉	
自動体外式除細動器（AED）設置	1255万円
幸町デイサービスセンター建設負担金	4376万円
中央町地区センター建設工事	1億5640万円
ひばり保育園施設購入	3億2354万円
子どもセンターひばり施設購入	2億1957万円
〈衛生費〉	
わくわく健康プラザ建設工事	5億7714万円
わくわく健康プラザ体育室耐震補強工事	4506万円
〈土木費〉	
市道改修工事	5511万円
市道舗装補修工事	7749万円
道路排水施設整備	2844万円
都市計画道路整備	4億994万円
駅東口第二土地区画整理事業	2億2677万円
神明橋架替工事に伴う負担金	719万円
〈消防費〉	
消防ポンプ自動車更新	1680万円
〈教育費〉	
小学校施設管理（改修工事等）	5741万円
中学校施設管理（改修工事等）	1億3033万円
図書館資料の購入	4001万円

まちの話題

“最後”に最高の切符つかむ！
久留米高校サッカー部 全国大会へ出場決定！

第85回全国高校サッカー選手権大会東京大会Bブロックの決勝が11月18日、西が丘サッカー場（北区）で行われました。14年ぶり2回目の全国選手権大会出場を目指す都立久留米高校（幸町5ノ8ノ49）が接戦の末、東海大学菅生高校（あきる野市）を1対0で破り、全国大会への出場を決めました。

準決勝で帝京高校を延長戦の末破り、勢いに乗る都立久留米は、決勝戦でものびのびとプレー。後半立ち上がりから15分にかけた相手チームの猛攻しのぐと、徐々に都立久留米のペースに。試合終盤には、決定的手たちは、チームカラーのスカイブルーに染まる観客席の応援団とともに喜びを分かち合いました。

試合後、報道陣からのフラッシュを浴びるサッカー部員ら

学校統合により来年度から校名（都立東久留米総合高校）を変える都立久留米高校は、その最後となる年に栄えある全国選手権大会出場を決めるとともにその名を歴史に刻みました。

なお、全国大会は12月30日（土）～19年1月8日（祝）の期間、都内ほか、埼玉、神奈川、千葉の各会場で試合が行われます。都立久留米高校は、12月31日（日）の初戦で岡山県代表の作陽高校と対戦します（駒沢陸上競技場で午後零時10分スタート）。全国大会における同校の活躍を願うとともに、皆さんの熱い声援をお願いします。

前期基本計画における まちづくり指標の状況

市では、第3次長期総合計画基本構想におけるまちの将来像を「水と緑とふれあいのまち〝東久留米〟」と定め、基本構想を推進・実現していくための諸施策を基本計画として策定しています。前期の基本計画期間の13年度～17年度に、各施策の実施により市民生活をどの程度向上させるかなどの目標を、「まちづくり指標」として設定しています。目標の最終年度である17年度の指標について、その達成状況を下表にまとめました。

詳しくは企画調整課☎470・7702へ。

行財政改革の実施状況と財政効果がまとまりました

詳しくは電話470・7702、ファクス470・7804または電子メールで企画経営室行財政等担当へ。

第二次財政改革基本方針に基づいて策定した第二次財政健全化計画の17年度の実施状況および財政効果がまとまりましたのでお知らせします。

実施状況

さまざまな事業の見直しや効率化の推進など17年度の目標にあげた改革・改善項目に対する実施率は、「実施済」と「一部実施済」を合わせ96・3%となりました。第二次財政健全化計画は、17年度が最終年度となりますが、引き続き第三次行財政改革基本方針（計画期間18年度～22年度）に改革・改善の取り組みを引き続いていきます。

財政効果

17年度の財政効果は、20億8500万円となりました。この要因としては、各所管において事業の見直しに積極的に取り組んだこと、土地売却による資産の有効活用が図れたことなどが挙げられます。

17年度行財政改革による財政効果【財政健全化計画】

項　目	効果額
効率的な行財政運営の推進	200万円
資産の有効活用	18億6900万円
職員定数の見直し	1億8500万円
人事給与制度の見直し	2900万円
合　計	20億8,500万円

◆企画調整課メールアドレス
kikakuchosei@city.higashikurume.lg.jp

☆基本目標1　市民一人ひとりが共につくるまち

区　分	実績 16年度	実績 17年度	目標 17年度
委員会等の公募委員の割合	44.9%	39.9%	30.0%
コミュニティ施設等の利用件数	38856件	41836件	32283件

☆基本目標2　水と緑を守り育てていくまち

市民一人当たりの公園面積	211㎡	253㎡	209㎡
雨水浸透施設の設置助成を受けた住宅の戸数	680戸	694戸	726戸

☆基本目標3　子どもがのびのび心豊かに育つまち

保育利用乳幼児数	1,555人	1,557人	1,456人
学校教育におけるコンピュータ活用の割合	100.0%	100.0%	100.0%

☆基本目標4　高齢者がいきいき幸せに暮らせるまち

要援護高齢者の出現率	11.4%	11.6%	11.4%
障害者施設などに通所する人の数	462人	459人	380人

☆基本目標5　豊かな出合いでにぎわうまち

直販農家数	135戸	130戸	137戸
市民大学年間受講者数	159人	220人	380人

☆基本目標6　快適な都市環境が整ったまち

幅員5.5m以上の道路の割合	16.0%	16.1%	17.9%
市民一人・1日当たりのごみ排出量（ごみ原単位）	666g	665g	600g

☆計画の推進

経常収支比率	95.8%	92.3%	85.0%

市民伝言板

会員募集

◆琴伝流正琴和（なごみ）会　毎月3に第1・第3木曜日、午前10時～正午、中央町地区センターで。会費月3000円。無料体験あり。手持ちの太棒琴の調弦、張り替えもします。詳しくは佐々木（あんなか）☎472・5243へ。

◆ボーイスカウト東久留米第一団　月1・2回、土曜または日曜日、多門寺（本町四丁目）で。会費月3000円（制服代、年会費別）。5歳児～小学5年生。詳しくは浜（つつ）☎090・1814・3377へ。

◆太極拳・気功・回春保健操・養命操（仙鶴ハシェンホン）　毎週金曜日、午前9時～11時。スポーツセンターで。会費年5000円、月2500円。太極拳は24式・32式。見学歓迎。詳しくは松橋☎473・4040へ。

◆昌武道・捷術・剣術（東久留米武道クラブ妙風庵）　毎週①木曜日、午後4時半～6時と日曜日、午前11時半～午後零時半が5歳児～中学生②日曜日、正午～午後1時40分が一般。いずれもスポーツセンター。会費月3000円。詳しくは細谷（ほそや）☎422-4075へ。

◆少年野球ドリームセブン　毎週土曜・日曜日、午前、第七小学校校庭で。入会金1000円、会費月1500円。小・中学生。初心者歓迎。高い指導体制。詳しくは前原☎472・6488へ。

◆カラオケ（さつきぞら）　月4回、火曜・金曜日、午後。時・9時半、中央公民館で。入会金1000円、会費月1000円。座学自由。詳しくは茂木（もてき）☎473・2106へ。

◆勤労者付け五月会　毎月第2・第4日曜日、午前10時～正午、東町地域センターで。入会金1000円、会費月2000円。詳しくは佐藤☎4471・5586へ。

◆親子で楽しむお音楽遊び（リトミック・くらぶ）　毎週①火曜日、午前10時からが東部地域センター。11時からが西東京市民会館（西東京市田無町四丁目）で。入会金3000円、会費月3500円。施設費へ。

◆東久留米太王子クラブ　毎週①火曜日、夜と土曜日、午前が年中・小学生②水曜・木曜日、夜と土曜日、午前が中学生以上。いずれもスポーツセンターほか。会費月4000円から。見学・体験自由。詳しくは後藤☎080・5654・4933へ。

◆車いすダンス・サンフラワー　毎月第1・第3土曜日、午前10時～正午、さいわい福祉センターで。会費1回200円。車いす利用者もそうでない方も。社交ダンス、フォークダンスほか。詳しくは松本☎473・9709へ。

◆ミュージカルめざめて夢見テ ～ウィズミー（R・オブ・キッズ ダンサーズ ファミリー）　19年1月7日（日）午後1時～3時半、6時半開演（いずれも開場は30分前）。西東京市保谷こもれびホール小ホール（西東京市中町一丁目）で。入場料1000円。詳しくは白井☎424・0135へ。

◆スキー・スノーボード（チーデルヴァイススキークラブ）　19年1月19日（金）午後9時、清瀬市民センター前（清瀬市元町一丁目）集合～22日（日）午後7時、同解散。参加費2万8800円（食費・リフト代別）。要申し込み。詳しくは上林☎475・6454へ。

◆ルポ劇団クラルテによる「あらしのまえに」（こまぶ劇場観劇会）　19年1月28日（日）午前10時半から午後1時半から。中央公民館ホールで。4歳以上。入場料1000円。申し込み。詳しくはみなみ保育園・北島☎463・4350へ。

◆東久留米七福神めぐり（東久留米のびのびレクリエーション研究会）　19年1月6日（土）午前9時～50分東久留米駅西口集合。参加費200円（保険代含む。飲み物、雨具持参。歩きやすい服装。詳しくは小野☎421・0439へ。

◆新春ダンスパーティー（トリーム社交ダンス）　19年1月5日（金）、15日（月）、29日（月）、いずれも午後1時15分～4時15分。市民プラザホールで。参加費1日700円。一人でもペアでも男女歓迎。詳しくは丸山☎090・3472・9428へ。

◆講演会「これからの精神障害者への地域ケア」（精神障害者家族会「蒼空会」）　12月23日（祝）午後1時から、西部地域センター3階ホールで。入場無料。講師は都多摩総会精神保健福祉センター所長の伊勢田喜代。詳しくは鶴飼☎493・0210へ。

その他

◆パン・菓子製造・販売（社会福祉法人龍鳳 ライフパートナーこぶし）　毎週月曜・火曜・木曜・金曜日、午前9時～正午と午後1時～3時。同団体の陽パン工房（氷川台一丁目）で。週1回、午前・午後可。知的障害者と一緒に製造・販売。作業指導員と共に行動。未経験者歓迎。詳しくは同団体・日辻（ひつじ）☎470・2385へ。

◆整骨者自己治療法でどうなっているか（福祉と医療を考える会）　12月24日（日）午後3時～4時、中央公民館で。参加無料。障害者施設や団体の皆さんとの懇談・再度の助言あり。詳しくは大谷☎474・6238へ。

◆初心者向きお正月花講習（NPO法人東久留米市文化交流推進会）　12月27日（水）午前10時～正午、中央公民館第3学習室で。花材費1800円。12月25日（月）までに申し込み。詳しくは佐藤☎475・6373へ。

《お詫びと訂正》12月1日号5面掲載の「17年度人事行政の運用等の状況」中、（1）特別職の報酬等の状況の表において、市長・助役・収入役の期末手当の17年度支給割合4・37月分は4・45月分、議長・副議長、議員の期末手当の17年度支給割合5・00月分は4・45月分の間違いでした。お詫びし訂正します。

催し

◆陽菜著自己治療法　毎週土曜日、午後1時～3時半、中央公民館第3学習室で。参加費1回500円。詳しくは大谷☎474・6238へ。

◆初心者向きお正月花講習（NPO法人東久留米市文化交流推進会）　12月27日（水）午前10時～正午、中央公民館第3学習室で。花材費1800円。12月25日（月）までに申し込み。詳しくは佐藤☎475・6373へ。

◆ミュージカルめざめて夢見テ ～ウィズミー（R・オブ・キッズ ダンサーズ ファミリー）　19年1月7日（日）午後1時～3時半、6時半開演（いずれも開場は30分前）。西東京市保谷こもれびホール小ホール（西東京市中町一丁目）で。入場料1000円。詳しくは白井☎424・0135へ。

◆スキー・スノーボード（チーデルヴァイススキークラブ）　19年1月19日（金）午後9時、清瀬市民センター前（清瀬市元町一丁目）集合～22日（日）午後7時、同解散。参加費2万8800円（食費・リフト代別）。要申し込み。詳しくは上林☎475・6454へ。

◆ルポ劇団クラルテによる「あらしのまえに」（こまぶ劇場観劇会）　19年1月28日（日）午前10時半から午後1時半から。中央公民館ホールで。4歳以上。入場料1000円。申し込み。詳しくはみなみ保育園・北島☎463・4350へ。

◆東久留米七福神めぐり（東久留米のびのびレクリエーション研究会）　19年1月6日（土）午前9時～50分東久留米駅西口集合。参加費200円（保険代含む。飲み物、雨具持参。歩きやすい服装。詳しくは小野☎421・0439へ。

◆新春ダンスパーティー（トリーム社交ダンス）　19年1月5日（金）、15日（月）、29日（月）、いずれも午後1時15分～4時15分。市民プラザホールで。参加費1日700円。一人でもペアでも男女歓迎。詳しくは丸山☎090・3472・9428へ。

◆講演会「これからの精神障害者への地域ケア」（精神障害者家族会「蒼空会」）　12月23日（祝）午後1時から、西部地域センター3階ホールで。入場無料。講師は都多摩総会精神保健福祉センター所長の伊勢田喜代。詳しくは鶴飼☎493・0210へ。

その他

◆パン・菓子製造・販売（社会福祉法人龍鳳 ライフパートナーこぶし）　毎週月曜・火曜・木曜・金曜日、午前9時～正午と午後1時～3時。同団体の陽パン工房（氷川台一丁目）で。週1回、午前・午後可。知的障害者と一緒に製造・販売。作業指導員と共に行動。未経験者歓迎。詳しくは同団体・日辻（ひつじ）☎470・2385へ。

◆整骨者自己治療法でどうなっているか（福祉と医療を考える会）　12月24日（日）午後3時～4時、中央公民館で。参加無料。障害者施設や団体の皆さんとの懇談・再度の助言あり